

平成十九年十二月六日提出
質問第三〇三号

国連事務総長主催のコンサートにおける日本海呼称問題等に触れたパンフレット配布に関する

質問主意書

提出者 鈴木宗男

国連事務総長主催のコンサートにおける日本海呼称問題等に触れたパンフレット配布に関する

質問主意書

一 現在国際的にも定着している「日本海」という呼称について、韓国が呼称を「東海」に改める様抗議しているが、我が国が日本列島から見て西方、朝鮮半島から見て東方に位置する海域を日本海と呼称し、それが国際的に定着するに至った経緯について説明されたい。

二 韓国が日本海を「東海」とする根拠に対する政府の見解如何。また、韓国が日本海を「東海」と呼称を改める様主張していることに対して、政府はどのような対応をとっているか。

三 二〇〇七年十月二十四日の「国連の日」に米国ニューヨークの国連本部で行われた潘基文国連事務総長主催のコンサートで、日本海が東海と表記されたパンフレットが配布されていたという事実があったと承知するが、右の事実（以下、「パンフレット配布」という。）を政府が承知してから、政府及び国連政府代表部はどのような初動対応をとったのか明らかにされたい。国連と韓国に対していつ抗議をしたのか、コンサート会場においてパンフレットの回収を求めたのか等、「パンフレット配布」を受けた政府及び国連政府代表部の対応について詳細に説明されたい。

四 「パンフレット配布」に対する政府の見解如何。右は我が国の国益にどのような影響を及ぼすか。

五 「パンフレット配布」は韓国政府と韓国出身の潘基文国連事務総長が主導して行われたものか。

六 我が国は、国連事務局に広報局長として外務省出身の赤阪清隆事務次長を送り込んでいると承知するが、赤阪事務次長始め高須幸雄、神余隆博両国連大使は「パンフレット配布」を事前に察知し、然るべき措置をとったか。

七 「パンフレット配布」を受けて、政府は国連事務局並びに韓国政府に抗議を行ったか。行ったのならば、①抗議を行った回数、②それぞれの日にち、③政府の誰から誰に対して抗議を行ったか、④抗議の手段、内容の四点につき、明らかにされたい。

八 二〇〇七年十一月十六日付の新聞によると、「パンフレット配布」を受けた我が国の抗議に対し、国連事務局は「国連のパンフレットではなく、事実関係をしっかりと確認したい」と返答しているとのことであるが、二〇〇七年十二月六日時点で、国連事務局より事実関係を確認した上での何らかの回答は得られているか。

右質問する。